



宗岡二中だより 7月号



平成30年7月2日（月）

志木市下宗岡 4-1-10 Tel 048-472-1516

自ら学び考える生徒

学校教育目標：心豊かな優しい生徒

明るく元気な生徒

「義」を見てせざるは、「勇」なきなり

校長 滝沢 慎

紀元前500年頃、孔子とその弟子のやりとりが書かれた『論語』の中に書かれている言葉です。有名なので、聞いたことのある人もいるでしょう。

「義」とは五常(ごじょう)=儒教の5つの道徳である仁(じん)、義(ぎ)、礼(れい)、智(ち)、信(しん)の中の1つで『人として行うべき正しいこと』『すじみちの通った正しい行い』を意味します。

「勇」とは勇氣=おびえることのない強い気持ちのことです。

“いじめ”や“からかい”をはじめ、人として何が行うべき正しいことなのかがわかっているのに、それを実行できないのは、勇氣がないのと同じである、と教えてくれています。

「人が見ているからやらない」「見ていない所ではズルをしてしまう」そのような人にはなりたくありません。

皆さんはどうでしょうか。人は、楽な方に流されがちになります。授業中に集中していますか。授業に集中できる環境や雰囲気は自分でつくっていますか。

「いじめ」や「携帯電話を使った悪口」などもそうです。悪いことを悪いと言える人、そして、悪いことをさせない仲間づくりが大切だと思います。

身の周りに「人としていけないこと」「やってはいけないこと」はないのでしょうか・・・？ 「正しい事を正しいと言える人」このような人こそ、正義の心を持った人だと思います。

4月、変わろうとした人が大勢いました。今日までの3ヶ月間を振り返ってどうだったでしょうか。夏休みは、自分を伸ばすチャンスです。そのためには、大会が終わった今こそ、改めて自分を見直す時です。